

令和元年度第3四半期連結決算概要

令和2年1月30日
東海旅客鉄道株式会社

- ・当社の運輸収入は、**ビジネス、観光ともにご利用が堅調に推移したため増収**。さらに、**グループ会社についても増収となり、連結営業収益全体でも増収**。
- ・営業費は、**当社の物件費やグループ会社における売上原価の増等により増加したものの、増収・増益（営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益）の決算**。
- ・通期の業績予想については、**前回予想を据え置く**。引き続き安全・安定輸送の確保を最優先に、グループ全体で収益力の強化と設備投資を含めた業務執行全般にわたる効率化・低コスト化を徹底し、経営体力の充実を図る。

1. 連結損益の概要（累計）

(1) 営業収益（1兆4,480億円 前年同期比+402億円、2.9%増）

- ・当社の**運輸収入は、前年同期比254億円（2.4%）増の1兆874億円**。
 - ・東海道新幹線については、「のぞみ10本ダイヤ」を活用して、需要にあわせたより弾力的な列車設定を実施するなど、輸送サービスの充実に取り組んだ。また、「エクスプレス予約」及び「スマートEX」のご利用拡大を図るとともに、「EXのぞみファミリー早特」をはじめとした観光型商品等の販売促進に取り組み、幅広く需要の喚起を図った。
 - ・在来線については、「しなの」、「ひだ」等の特急列車について、需要にあわせ弾力的に増発や増結を行い、ご利用の拡大に努めた。
 - ・上記の結果、当第3四半期の東海道新幹線の運輸収入は前年同期比232億円（2.4%）増の1兆60億円、在来線の運輸収入は前年同期比21億円（2.7%）増の813億円となった。
- ・鉄道以外の事業においては、JRセントラルタワーズとJRゲートタワーを一体的に運営し、積極的な営業・宣伝活動を行うなど各種取組みを実施した結果、株式会社ジェイアール東海高島屋をはじめとした流通業や日本車輛製造株式会社の売上が増加したことなどにより、グループ全体でも増収。

(2) 営業費（8,360億円 前年同期比+260億円、3.2%増）

- ・当社の物件費が増加したほか、グループ会社において売上増に伴い売上原価が増加したことなどにより、グループ全体で増加。

(3) 営業利益（6,119億円 前年同期比+142億円、2.4%増）**(4) 営業外損益（△562億円 前年同期比+14億円）****(5) 経常利益（5,556億円 前年同期比+157億円、2.9%増）****(6) 親会社株主に帰属する四半期純利益（3,881億円 前年同期比+124億円、3.3%増）**

2. 令和元年度の業績予想

- ・通期の業績予想については、前回予想を据え置く。

※ 金額は単位未満端数切捨（補足説明資料2以降についても同じ）

比較第3四半期損益計算書【連結】

(単位 億円、%)

科 目	平成30年度 累 計	令和元年度 累 計	増 減	前期比
営 業 収 益	14,077	14,480	402	102.9
運 輸 業	11,006	11,259	253	102.3
流 通 業	1,856	1,898	41	102.3
不 動 産 業	353	364	11	103.2
そ の 他	861	957	95	111.1
営 業 費	8,100	8,360	260	103.2
営 業 利 益	5,976	6,119	142	102.4
営 業 外 損 益	△ 577	△ 562	14	97.4
営 業 外 収 益	69	78	9	113.5
営 業 外 費 用	646	641	△ 5	99.1
経 常 利 益	5,398	5,556	157	102.9
特 別 損 益	△ 13	17	30	—
税金等調整前四半期純利益	5,384	5,573	188	103.5
法 人 税 等	1,589	1,644	55	103.5
四 半 期 純 利 益	3,795	3,929	133	103.5
非支配株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	38	47	9	123.3
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	3,756	3,881	124	103.3
四 半 期 包 括 利 益	3,682	3,957	274	107.5

(注) 営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

比較第3四半期損益計算書【単体】

(単位 億円、%)

科 目	平成30年度 累 計	令和元年度 累 計	増 減	前期比
営 業 収 益	11,125	11,394	269	102.4
運 輸 収 入	10,620	10,874	254	102.4
そ の 他 の 収 入	505	519	14	102.9
営 業 費	5,438	5,540	102	101.9
人 件 費	1,356	1,324	△ 31	97.7
物 件 費	2,349	2,451	102	104.4
租 税 公 課	313	319	5	101.7
減 価 償 却 費	1,418	1,444	25	101.8
営 業 利 益	5,687	5,854	166	102.9
営 業 外 損 益	△ 583	△ 576	7	98.8
営 業 外 収 益	64	68	3	105.2
営 業 外 費 用	647	644	△ 3	99.4
経 常 利 益	5,104	5,277	173	103.4
特 別 損 益	△ 0	△ 1	△ 1	622.7
税 引 前 四 半 期 純 利 益	5,103	5,276	172	103.4
法 人 税 等	1,518	1,572	54	103.6
四 半 期 純 利 益	3,585	3,704	118	103.3

輸送人キロおよび運輸収入の比較（第3四半期）

(単位 百万人キロ、億円、%)

			平成30年度 累 計	令和元年度 累 計	増 減	前期比	(参考) 令和元年度 10～12月	
							令和元年度 10～12月	前期比
輸 送 人 キ ロ	新 幹 線	定 期	1,160	1,178	18	101.6	395	101.9
		定期外	41,574	42,376	802	101.9	14,454	100.1
		合 計	42,734	43,554	820	101.9	14,848	100.1
	在 来 線	定 期	4,355	4,398	43	101.0	1,481	101.7
		定期外	2,841	2,929	88	103.1	960	99.5
		合 計	7,195	7,327	131	101.8	2,441	100.8
	合 計	定 期	5,514	5,576	61	101.1	1,875	101.8
		定期外	44,415	45,305	890	102.0	15,414	100.0
		合 計	49,929	50,881	952	101.9	17,289	100.2
運 輸 収 入	新 幹 線	定 期	138	140	2	101.9	47	103.1
		定期外	9,689	9,920	230	102.4	3,391	100.5
		合 計	9,828	10,060	232	102.4	3,439	100.5
	在 来 線	定 期	268	269	1	100.4	88	100.3
		定期外	523	544	20	103.9	177	99.6
		合 計	792	813	21	102.7	266	99.8
	合 計	定 期	406	410	3	100.9	136	101.3
		定期外	10,213	10,464	250	102.5	3,568	100.4
		合 計	10,620	10,874	254	102.4	3,705	100.5
合 計 (小荷物含む)		10,620	10,874	254	102.4	3,705	100.5	

- (注) 1. 当社単体に係る輸送人キロおよび運輸収入を記載
2. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入

比較第3四半期貸借対照表【連結】

(単位 億円)

科 目	平成30年度 期 末	令和元年度 第3四半期末	増 減
流 動 資 産	36,306	35,617	△ 689
うち 中央新幹線建設資金管理信託	26,705	24,350	△ 2,355
固 定 資 産	56,650	60,094	3,444
有 形 ・ 無 形 固 定 資 産	47,842	48,639	797
投 資 そ の 他 の 資 産	8,808	11,454	2,646
資 産 合 計	92,957	95,712	2,754
流 動 負 債	6,502	5,366	△ 1,136
固 定 負 債	51,374	51,560	186
負 債 合 計	57,876	56,926	△ 949
純 資 産 合 計	35,080	38,785	3,704
負 債 純 資 産 合 計	92,957	95,712	2,754

(再掲) 長期債務	48,511	48,820	309
中央新幹線建設長期借入金	30,000	30,000	-
社 債	7,732	8,537	804
長 期 借 入 金	5,339	4,871	△ 468
鉄道施設購入長期未払金	5,438	5,412	△ 26

参考:比較第3四半期セグメント別営業損益

(単位 億円、%)

科 目		平成30年度 累 計	令和元年度 累 計	増 減	前期比
営 業 収 益	運 輸 業	11,097	11,352	254	102.3
	流 通 業	1,942	1,996	54	102.8
	不 動 産 業	592	605	12	102.1
	そ の 他	1,571	1,709	137	108.8
	調 整 額	△ 1,126	△ 1,183	△ 56	105.1
	計	14,077	14,480	402	102.9
セグメント利益 (営 業 利 益)	運 輸 業	5,663	5,812	149	102.6
	流 通 業	70	71	1	101.6
	不 動 産 業	159	167	7	104.6
	そ の 他	84	66	△ 17	78.8
	調 整 額	△ 1	1	2	—
	計	5,976	6,119	142	102.4

- (注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む
2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去